

いっばん質問

行政の考えを問う



田上 孝樹 議員

高齢者福祉行政について

11P

山倉 敏明 議員

嘉麻市のまちづくりについて

11P

田中 日本明 議員

職員の勤務労働条件について

12P

田淵 千恵子 議員

高齢者福祉行政について

12P

山本 幹雄 議員

嘉穂中学校横の市道の整備について

13P

宮原 由光 議員

大型物件の分離発注の入札単価と、国・県に損害を与えない計算方法について

13P

中村 春夫 議員

環境行政について

14P

浦田 吉彦 議員

どうする、学校にこない子どもたち

14P

森 裕治 議員

市のグランドデザインについて

15P

藤 伸一 議員

子ども医療について

15P

永水 民生 議員

空き家対策について

16P

田中 義幸 議員

デジタルSTBのリース契約について問う

16P

赤間 幸弘 議員

高齢者の施策について

17P

廣方 悟 議員

情報基盤整備(光ケーブル)について

17P

紙面の都合により、いっばん質問の内容を680字以内でまとめています。

山倉 敏明 議員

嘉麻市のまちづくりについて

問.「嘉麻市をどういうまちに
してこう」と考えているのか

答. 市民と一体となった協働の
まちづくりを進めていきたい



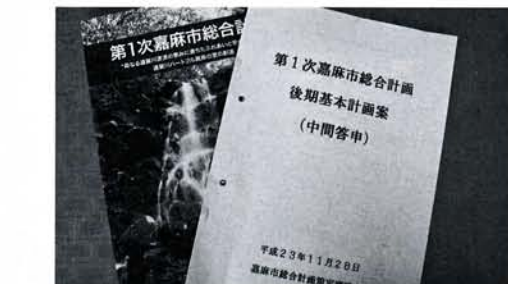
山倉議員

質 合併後、来年3月で満6年を迎えようとしているが、まちづくりの方向性が明確に示されていない。総合計画が策定されて、前期5年間の取り組みの成果と反省が総括され、後期基本計画の策定、中間答申の中で検証されていると思うが、どう確認されているのか。

質 合併後、来年3月で満6年を迎えようとしているが、まちづくりの方向性が明確に示されていない。総合計画が策定されて、前期5年間の取り組みの成果と反省が総括され、後期基本計画の策定、中間答申の中で検証されていると思うが、どう確認されているのか。

質 市のまちづくりの核となるものが不明確であり、明確にする必要があると思うが、企画調整課長「遠賀川ハートフル嘉麻の里の創造」と嘉麻市の将来像を掲げている。中身としては、豊かな自然と共生するふるさと（ハート）が触れ合うものを目指すものである。まだ、10年間の構

質 市のまちづくりの核となる部分が、現在の核となる部分については、豊かな自然を生かした農林業の振興、環境の共生、そこに息づく人々を育んでいくという視点で今後も進めていくことは従来から変わってなく、確認しながら施策の展開を図りたいと考えている。



嘉麻市の将来像は？

田上 孝樹 議員

高齢者福祉行政について

問.一人暮らしの高齢者や高齢者
世帯の見守り支援について

答. 見守りネットワークの
構築は喫緊の課題である



田上議員

質 昨年5月、一人暮らしの高齢者のご婦人が孤独死されるという大変痛ましく悲しい出来事があった。このような事件がゼロにならないかと考える。高齢者の生活と生命を守るためには、地域や民生委員、行政など高齢者を取り巻く人々の連携や協力体制をさらに充実させ、総合的な高齢者対策が必要であると感じているがどうか。

質 近年では高齢者もとり、一人暮らしの高齢者や高齢者のみのご夫婦の世帯が増加の一途をたどっている現状である。このような状況の中、孤立孤独死、虐待などの様々な問題や課題が社会問題化している。そこで見守り強化員の定期的な訪問により、安否確認や相談、人間関係づくりなどをを行う見守り活動は問題解決に有効だと思

質 見守りネットワークの構築は喫緊の課題である。関係団体と連携をはかって、本市の実情に応じたネットワークの早期構築を図ってきたい。

質 市営住宅行政について 本市の市営住宅では、老朽化に伴い入居停止にしている住宅も増え、以前に比べて単身者が申し込める住宅が減ったと思うが、現在、どの住宅が申し込めるのか。



定を考えて、確井、稲築地区にも入居できるよう面積の拡大を考えたい。

田淵 千恵子 議員

高齢者福祉行政について

問. 一般高齢者調査の結果について

答. 地域包括センターのより充実した活動に取り組む



田淵議員

質 一般高齢者調査の結果、高齢者の願いや行政に託されたこととして見えてきたものは何か。

田中高齢者介護課長 多くの方は住み慣れた地域で安心して暮らすことを望んでいる。そのために医療、介護、予防、住まい、支援サービス等の連携体制整備を構築することが重要。具体的には、各種サービスの充実、高齢者のみの世帯に対する

質 相談体制と地域での支えあいの体制づくりと健康づくりに取り組まなければならないと考えている。

質 課題解決の手立ての第一歩は地域包括センターのより充実した活動と捉える。高齢者の相談相手としての体制づくりについては、

高齢者介護課長 打ち解けて話せる人が必要と考える。喫緊の課題として検討していき

質 今回の調査から地域包括センターの認知度は。

高齢者介護課長 6165件の回答中858人で認知率は13・7%だ。

質 今日までの相談内容と活動の実態は。

高齢者介護課長 22年度は、介護サービスに関すること112件、高齢者虐待7件、権利擁護14件、悪徳商法5件、認知症26件、生活保護11件、計223件

質 育児休暇の復職時調整はなされているか。

人事秘書課長 条例・規定に則り運用している。

質 労使交渉はお互いを尊重し、認め合うものであり、労使対等の立場で協議するようにお願いしたいが。

松岡市長 組合とは合意に基づき今後もやっていく。

要望 給与等については、落ち度のないようにしていただきたい。



地域包括支援センター 電話53-1191

ために、コミュニケーションの場、相談機関や制度の周知など、環境整備が重要。意見を尊重し高齢者の住みよいまちづくりをめざす。

田中 日本明 議員

職員の勤務労働条件について

問. 労働基準法に適用された労使対等関係は守られているか

答. 組合とは十分協議してきたし、今後もしていく



田中議員

質 合併から今日まで黒字決算を維持できたのは職員が一生懸命に行政改革を進めた結果だと思うが、どう思うか。

松岡市長 議員とまったく同じ評価である。今後も職員の協力が得られるようリーダーシップも発揮していく。

質 モデル給から地域給導入後5年を経過したが、取り組みの状況は。

田中人事秘書課長 地域給導入後5年を経過したが、取り組みの状況は。

質 域給導入後、多くの問題点があったが、条例等の改正で、現在の給与体系になっている。

質 同学年、同時奉職で40歳になったときの行政職と現業職の給与格差は。

人事秘書課長 40歳前後で約2万円の格差となっている。

質 統一給与表にすれば、その格差は解消されるのではないか。

人事秘書課長 国に準拠した給与表を適用し

ているため、行政職と現業職の給与表に分けている。

質 今後、人事院勧告も廃止され、単純労務職の名称も削除される。給与は各自自治体で協議、決定されるので、統一給与表にするようにお願いしたい。合併から今日までなされるべき調整がなされていないのではないか。

人事秘書課長 合併後の問題は、組合とも協議済みである。

質 労使交渉はお互いを尊重し、認め合うものであり、労使対等の立場で協議するようにお願いしたいが。

松岡市長 組合とは合意に基づき今後もやっていく。

要望 給与等については、落ち度のないようにしていただきたい。



市役所碓井庁舎

宮原 由光 議員

大型物件の分離発注の入札単価と、
国・県に損害を与えない計算方法について

**問. 地場産業の保護、育成の面から
分離発注をして頂きたい。**

**答. 効率的、効果的な入札を資料、
ご意見等参考に検討したい。**



宮原議員

質 嘉穂小学校建設工事の入札及び発注の方法は。
衆野教育長 効率的、効果的な入札及び発注の方法や業者指名のあり方について、指名選考委員会へ、必要な要望や要請を行なっていきたい。
質 地場産業の保護、育成の観点から分離発注をして頂きたい。一括して工事を発注すれば、ゼネコンに工事を発注することになる。

その諸経費率は、直接工事費の合計金額で計算される。分離発注した場合、校舎・体育館・グラウンド工事等に分けて計算する。各々の直接工事費に諸経費率を掛けるので、直接工事費の金額の少ない方の率が高くなる。ことが問題である。

国・県に損害を与えない分離発注の計算方法は、共通仮設費の場合、一括発注の共通仮設費の合計に、分離発注の場合の直接工事費を掛け、一括発注の場合の直接工事費の合計で割り戻す。各諸経費も同じように計算すると諸経費の合計金額を見ても一括発注と同額になる。

従って、この計算方法で分離発注すれば良いということになるが、**中嶋財政課長** 嘉穂小学校建設工事は、調整池・プール、造成工事という形で今発注の事務を進めている。効率的、効果的な入札及び発注の方法、特に分離発注について、一括発注と同額で諸経費等の率が高くなる方法であるが、提出された資料、ご意見等を参考に検討していきたい。



20分待機させている。今後ダイヤ改正のとき業者の意見を聞きながら調整したい。

山本 幹雄 議員

嘉穂中学校横の市道の整備について

**問. 通行上非常に危険な道路で
ありその整備はどうか**

**答. 計画図を作成し整備を
して行きたい**



山本議員

質 嘉穂中学校横の市道は、最近非常に通行量が多くなっており、しかも道路が狭小で曲がっているのが、非常に危険な道路である。嘉穂小学校開校に合わせて、子供が安心して通学できる道路整備の要望書が区長やPTA会長から出ていると聞いているがどのように対応されるのか。
山口土木課長 地元から道路及び歩道の整備要望書が提出されてい

る。道路台帳図に計画を入れていっているので、今後、用地関係者に相談をして行きたい。
田中副市長 嘉穂小学校開校に大変重要な道路であり、地権者に相談しながら進めていきたい。
第2次行政改革実施計画の民間活力利用推進計画について

質 行革実施計画の中で、民間活力利用推進計画を作成し業務の民間委託を積極的に推進する。
質 同規模程度の他の自治体の公立保育園は大体2か所位だ。公立保育園の国の補助制度

するとあるが、その内容と対象は何か。
中嶋財政課長 職員定員適正化計画により平成27年度には職員数400人体制になる。このため民間活力を積極的に活用する必要がある。可能な業務を洗い出し、取りまとめた上で民間委託や民営化を推進する。
松岡市長 公立保育所の民営化で1番の課題は保護者への理解が必要だ。しかし、大きな



嘉穂中学校横市道

財源の確保にもつながるので、今後民営化される点については十分計画を立てて、そして実施をして行きたいと考えている。

浦田 吉彦 議員

どうする、学校に来ない子どもたち

問. 不登校解消のための
人的配置を

答. 不足の現状があれば
増やしたい



浦田議員

質 不登校の児童・生徒が100名を超えている実態を踏まえ、その解消と教育内容の充実をはかるため、30人学級の完全実施とスクールカウンセラーなどの人的配置を。

質 不登校の児童・生徒が100名を超えている実態を踏まえ、その解消と教育内容の充実をはかるため、30人学級の完全実施とスクールカウンセラーなどの人的配置を。

質 不登校の児童・生徒が100名を超えている実態を踏まえ、その解消と教育内容の充実をはかるため、30人学級の完全実施とスクールカウンセラーなどの人的配置を。

質 不登校の児童・生徒が100名を超えている実態を踏まえ、その解消と教育内容の充実をはかるため、30人学級の完全実施とスクールカウンセラーなどの人的配置を。



1㎡あたり、1万円で売れるよう目途がついている。木質バイオマスボイラーも取り組みたい。

中村 春夫 議員

環境行政について

問. 産業廃棄物問題について、
市長の所見は

答. 住民の安心・安全が確保できる
よう県に要請していきたい



中村議員

質 熊ヶ畑の不法投棄ゴミ及び百々谷産業廃棄物処分場問題について、9月議会以降の県との協議状況は。

質 9月20日の住民説明会では、熊ヶ畑産業廃棄物処分場の現在の残容量は1000㎡であると業者は言っているが、県の見解は。

質 現在、業者が提出している拡張申請は。環境課長 6月21日に嘉麻市としての意見書を県に提出して以来、現在何の報告もない。

質 山田川流域の産業廃棄物問題について、市長の所見は。



山田地区杉町橋

藤 伸一 議員

子ども医療について

問. 小学校3年生までの無料化(公費助成)を

答. 無料化の実現に向け、鋭意努力していきたい



藤議員

質 平成23年度上半期の子ども医療費の公費負担の実績は、古川市民課長 〇歳から就学前児童までは330万円、1年生から3年生までは1千万円の合計で約1330万円と推計している。

要望 市長は市民との約束であるマニフェストにおいて、小学校3年生までの医療費の無料化を、すぐに実施する事業として掲げており、予算的には充分対応できると考えられるので、平成24年度予算に計上することを強く要望する。

松岡市長 予算については対応できると思っている。今後、飯塚市・桂川町と協議し、無料化の実現に鋭意努力したい。

子どもの脳脊髄液減少症の周知・啓発について
質 子どもの脳脊髄液減少症という病名をどう認識しているか。

木本学校教育課長 今回の一般質問で初めて聞き、調査した中で、スポーツ外傷や交通事故等が原因で脳脊髄液が漏れ出し減少することで、頭痛、頸部痛、目まい、倦怠、不眠、記憶障がいなどの症状を呈する疾患だと認識している。

質 学校現場で、この疾患の理解を広げ、適切な対応ができるよう「脳脊髄液減少症・支援の会」が作成した小冊子を購入し、研修会等で活用してはどうか。

※ 他に、学校トイレの改善、学校運動場・保育所の園庭の芝生化の取り組みについて質問しました。

森 裕治 議員

市のグランドデザインについて

問. 何を優先的に進められるのか

答. 実行に移せるものから



森議員

質 合併して6年を迎えるが市長はこのまま嘉麻市として頑張っていく覚悟なのか。それとも再度、広域合併を考えているのか、所見を聞きたい。

松岡市長 当初、2市8町でこの合併は進めてきたが最後に現在の2市1町という形になった。しかし、どの自治体も財政状況は厳しく、各首長の意見交換では、再度そういう話になった時には、同じ

方向で進みたいとの考えであった。ただ、現時点では、嘉麻市をいかに良くするかに専念すべきと考えている。

質 取り組みべき課題は、多くあると思うが、市としてグランドデザインはあるのか。また、その優先順位は、市長 優先順位はあつてなきものだと思う。実行に移せるものからという事になる。ハー

課題は国道322号の早期完成である。次にソフト面はケーブルテレビ(光ファイバー)の問題もある。また、財政も、過疎債などを活用し、鋭意努力していきたい。企業誘致についても現在市に土地を確保していないので、これも早急に取り組みなければならぬ。

質 行革の観点から職員400名体制を考へられているが、庁舎問題はどうか考えるか。

市長 確井庁舎を最小限、増改築して、集約をしたい。

物産館の状況について
質 物産館の経営状況について、特に馬古屏の落ち込みが懸念されるが、市として支援できないか。

松岡産業振興課長 営業努力もしていると思うが、今後管理者と協議を行い、対策を考えたい。

質 専門的なアドバイザーも必要ではないか。

産業振興課長 そうい

う方法も十分検討したい。

国道322号(干手地区)

田中 義幸 議員

デジタルSTBのリース契約について問う

問. 売主A社はメーカーか

答. メーカーはパナソニックだ



田中議員

質 9月議会でパナソニック製デジタルSTBの通常流通価格が1万4千円であることを示し、市長は調べるといった。その後どうしたか。

松岡市長 調査したが問題ないとのことだ。

質 メーカー希望小売価格は4万円だが、交渉すれば1万4千円になる。調べたか。

松本総務課長 リース会社がいくらで仕入れたのか分からない。

質 パナソニック製だが、売主はA社、買主がBリースだ。A社はメーカーか。

総務課長 メーカーはパナソニックだ。

質 嘉麻市がメーカー（売主）と相談して機種を決め、その後リース会社と契約を結ぶ。そしてメーカーから品物が来る。リース会社が品物を持っているのではない。メーカーの位置にA社がきているから、メーカーかと聞

質 パナソニック製だといっている。

総務課長 A社はパナソニックから買った分をBリースに渡しているのではないか。

質 メーカーはパナソニックなのに、A社が売主になっている。非常に不可解だ。A社が中間マージンを取っているとしたら考えられない。本体価格はいくらか。

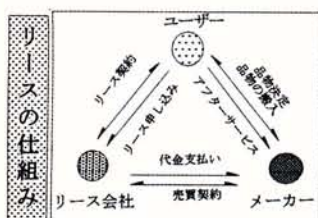
総務課長 分からない。

質 2500台導入したときは工事費込みで

4万7588円。400台の時は4万2074円だ。どうしてこんな金額になるのか。

総務課長 メーカーが説明に来たということだったが、必要ないといった。

質 小売価格は工事費込みで2万2500円が相場だ。2500台の時は2万5000円の差額になり6272万円。400台のときは1万9500円の差額で780万円。合計



7052万円損をしたことになる。今回、国保税の大増税だ。市民は納得いかない。

※他に福祉バス、防犯灯、環境保全、自治基本条例に基づく行政執行について質問しました。

永水 民生 議員

空き家対策について

問. 空き家管理条例(仮称)の制定について

答. 今後調査研究したい



永水議員

質 今全国には、総務省の調査で、約767万戸の空き家があるとされている。

本市でも、空き家、廃屋、いわゆる老朽家屋の空き家が多く見受けられる。

これらの多くが、所有者の市外転出、死亡等によるもので、大半が市内に所有者がいないというものが多数ではないかと思われる。

こうした空き家、廃屋は、今後ますます

増えていくのではないかと考える。特に所有者が不明なものについては、長年放置され、倒壊のおそれがあり、自然現象により建築物が飛散する。廃棄物の不法投棄場所になる。野犬等の住みかになる。火災予防上危険な場所になる。青少年の非行行為の防止上、好ましくない場所になる。交通の障害になる等、行政事務上、広範囲な分野にわたっている。

また、その家屋付近の住民の方は、日々危険と隣合わせで、大変心配しており、住民トラブルにも発展しかねない状況がある。

基本的には、財産管理は所有者であり、所有者は、早急に取り壊す等、管理責任を果たして頂かなければならないと言うことは、十分に承知しているが、現に住民の方が、非常に危険な状態にある。

今、全国では、危険

な家屋等について行政の力で管理できる空き家の管理条例が自治体で制定されている。

本市でも、管理条例について、検討、制定される考えはないか。

松岡市長 本市においても、こういった苦情も寄せられており、また、今後空き家等が増加していくものと推測される。

全国の自治体で、条例制定の動きもあり、本市においても、今後



条例の検討、制定に向けて調査研究していく考えだ。

廣方 悟 議員

情報基盤整備（光ケーブル）について

問. 事前に行政区単位の説明会や意向調査を行うべきだ

答. いろんな指摘を検討し対応したい。



廣方議員

質 高度情報化社会は、今日の社会の趨勢となっている。基本的には国策、民間主導でやるべき事業であるが、過疎地ではなかなか進まない。飯塚市内まで敷設されている光ケーブルを嘉麻市まで延長する政治的な働きかけをしないのか。

松岡市長 今の時点では考えてない。

質 ケーブルテレビの全市拡張を考えてあるが、サービス内容、運営方法、

質 高度情報化社会は、今日の社会の趨勢となっている。基本的には国策、民間主導でやるべき事業であるが、過疎地ではなかなか進まない。飯塚市内まで敷設されている光ケーブルを嘉麻市まで延長する政治的な働きかけをしないのか。

松本総務課長 更新費用などをペイにする料金設定ではない。

質 ケーブルテレビの機器更新は早く、数十億に上る更新費用をどう捻出するのか。

総務課長 現在のお金はいっても一定のお金がかかる。

質 全市拡張を当初予算に計上することを考えてあるが、市民説明会、加入者調査など時間的に無理があると思うが。

総務課長 予算が可決されれば、説明会や意見を聞く必要がある。

質 課長の手順は全くの逆。市民への説明や意向も聞かず予算化するのか。改めて、市長に聞く。十分なる議論と市民参画を得て予算化すべきと思うがどうか。

市長 いろんなご指摘

を今後、十分検討し対応したい。

行財政改革について

質 平成22年度決算では、黒字決算となっているが、合併支援を除くと実質収支が16億円の赤字となっている。

中嶋財政課長 平成28年度以降を見据えた財政運営をしていかなければならない。

中嶋財政課長 平成28年度以降を見据えた財政運営をしていかなければならない。

※他に地区公民館活動、嘉穂地区小学校跡地利用について質問しました。



赤間 幸弘 議員

高齢者の施策について

問. 嘉麻市独自の施策を

答. 先進事例を参考に嘉麻市バージョンの施策を作っていきたい



赤間議員

質 高齢者等に係る医療給付費および介護給付費は、高齢化率に伴い増大していくと推計されている。嘉麻市の高齢化率は30%に近いが、各給付費および傾向は。

古川市民課長 75歳以上が対象の後期高齢者医療保険分の対象者は、平成20年度7009名、21年度7076名で前年度比0.96%増。22年度7101名で0.35%増となっている。

田中高齢者介護課長 平成20年度末65歳以上の人口が1万2964名、21年度末1万3043名で前年度比0.6%増。22年度末1万2853名で前年

医療費は、平成20年度63億6千万円、21年度66億5千万円で前年度比4.5%増。22年度は70億5千万円で前年度比6.02%増となっている。今後の傾向として、さらに増加していくと考えている。

質 後期高齢者医療費、介護保険給付費とも年々増加傾向にある。生涯学習等で使用する施設を無料化すること等で、外出する機会が

度比1.5%減となっている。介護給付費は平成20年度44億9891万円、21年度49億891万円、22年度51億2388万円で前年度比4.6%増となっている。今後増加していくと考えている。

松岡市長 嘉麻市の高齢者人口の増加は事実である。健康増進面、精神的な面、生きがいづくり等で、可能な限り高齢者がいろんなイベントや行事に参加することや、市内の施設でサービスを受けることも活性化になると思

増えるとお年寄りには元気になると考えている。市長自ら研究会等に参加し、嘉麻市独自の施策をつくるべきと思うがどうか。

松岡市長 嘉麻市の高齢者人口の増加は事実である。健康増進面、精神的な面、生きがいづくり等で、可能な限り高齢者がいろんなイベントや行事に参加することや、市内の施設でサービスを受けることも活性化になると思



う。先進事例を参考にしながら嘉麻市バージョンの施策を作っていきたい。